

「いのちを救え!赤十字BLS全国大会」に参加

※BLS:Basic Life Support(一次救命処置)の略称。

3月5日、日本赤十字看護大学において、「いのちを救え!赤十字BLS全国大会」が開催され、埼玉県支部からは、去る2月2日に開催した平成24年度救急法競技会ジュニアの部最優秀賞の「エンジェルチームA」の親子が参加しました。

当日は、各都道府県支部で開催した救急法競技会の成績優秀者11チーム22名が集まり、心肺蘇生競技(AEDを用いた除細動、人工呼吸と胸骨圧迫)で全国No.1を競いました。また、赤十字オフィシャルメッセンジャーのAKB48のメンバーがゲストとして登場し、競技を応援。さらにAKB48メンバーたちは心肺蘇生の体験を通して、救急法等講習会を受講することの重要性や、周囲の人と協力することの大切さを訴えました。

参加した「チームエンジェルA」の娘さんは、「自宅で練習したことを発揮できたが、胸骨圧迫は難しかった」と力を出し切った表情で話してくれました。また、娘さんと参加したお母さんは、「娘は看護師を目指しているので、良い経験になりました」と娘さんを見て微笑みながら話してくれました。

埼玉県支部では、来年2月1日(土)に羽生市体育館で救急法競技会を開催予定いたしますので、ぜひ皆さんで参加ください。



「チームエンジェルA」がAKB48メンバーにインタビューされました

AKB48メンバーが会場に駆けつけました



AKB48メンバーも心肺蘇生を体験!

どのチームも真剣です!



「チームエンジェルA」力いっぱい頑張りました